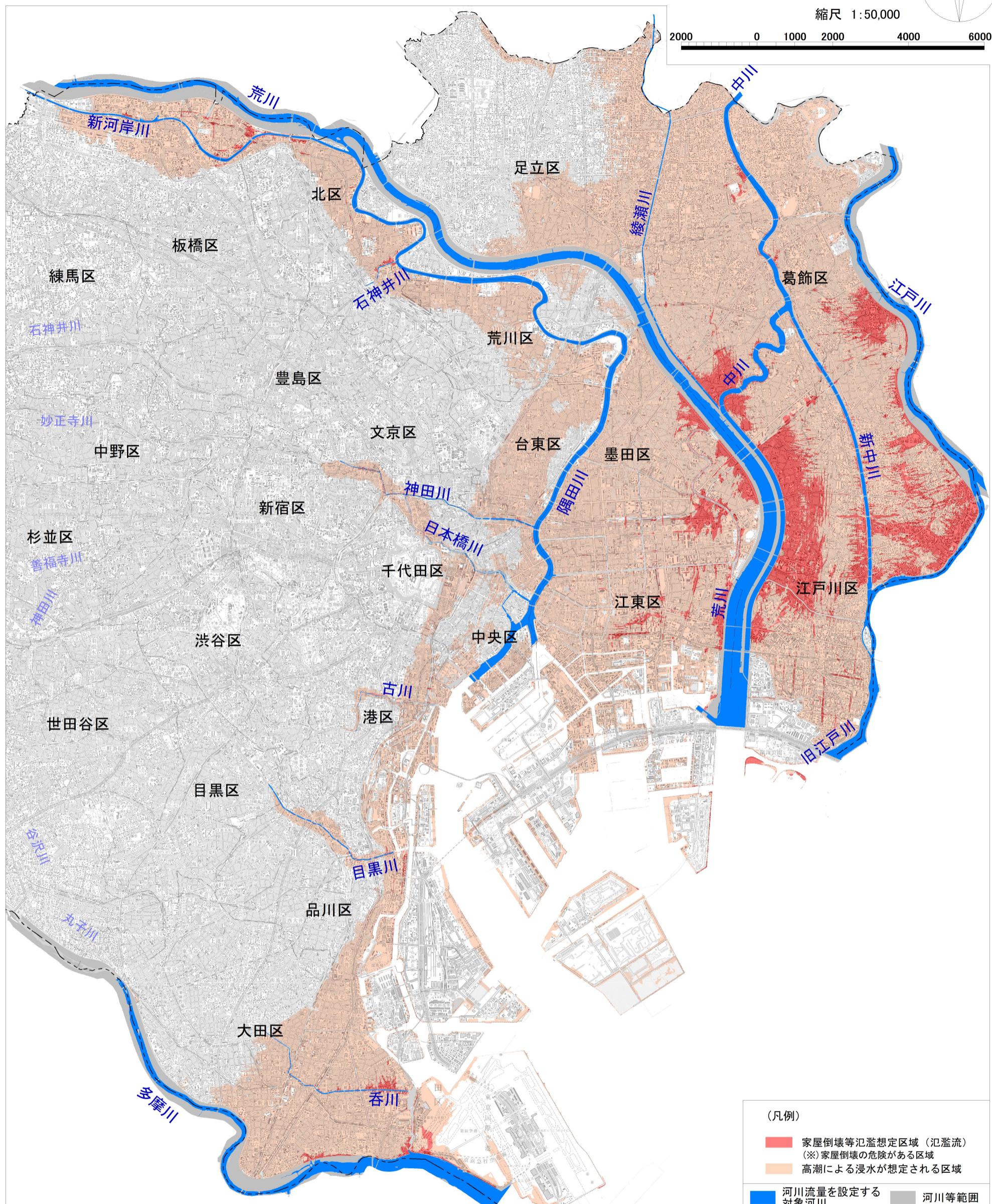
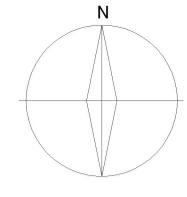


# 【参考】東京都家屋倒壊等氾濫想定区域図（氾濫流）

縮尺 1:50,000



## 1 説明

- この図に関する詳細な説明については、「高潮浸水想定区域図について（説明資料）」をご参照ください。
- この図は、東京湾沿岸（東京都区間）において、想定し得る最大規模の高潮により、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。
- この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の海岸保全施設や高潮の影響を受ける河川施設の整備状況を踏まえた上で、高潮に加え計画規模の降雨による洪水も考慮した浸水の状況を、シミュレーションにより想定したものです。作成にあたっては、台風の経路や堤防が決壊する条件を想定した複数のシミュレーションを行い、氾濫流の水深や流速により家屋の倒壊・流失の危険がある区域を抽出し示しています。
- なお、シミュレーションは、想定し得る最大規模の高潮を対象に実施していますが、それをさらに上回る規模の高潮の発生や、想定し得る最大規模の洪水との同時発生、地震による堤防等への影響、下水道や地下鉄等の地下施設による影響等を考慮しておりませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に設定されていない区域においても家屋倒壊・流失等が発生する場合があります。
- 家屋倒壊等氾濫想定区域は、現在の科学的知見を基にシミュレーションを行って設定したものですが、個々の家の構造・強度特性等の違いから、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意してください。

## 2 基本事項等

- 作成主体 東京都（港湾局、建設局）
- 作成年月日 令和6年12月19日
- 対象となる海岸 多摩川河口（神奈川県境）から旧江戸川河口（千葉県境）まで
- 作成の前提となる高潮 上陸時中心気圧910hPa、最大旋風半径75km、移動速度73km/hの台風による高潮
- 関係区 千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、大田区、北区、荒川区、板橋区、足立区、葛飾区、江戸川区

測量法に基づく国土地理院承認（使用）R 5JHs 108